

骨髄バンク「語りベ講演会」事業概要

1. 骨髄バンク事業の現状について

骨髄バンク事業とは、白血病をはじめとする血液疾患のため、骨髄等移植(造血幹細胞移植)が必要な患者と、それを提供するドナーを繋ぐ公的事业です。

「移植に用いる造血幹細胞の適切な提供の推進に関する法律」(平成24年法律第90号)に基づき、公益財団法人日本骨髄バンクが主体となり、日本赤十字社および国・地方公共団体の協力で行われています。

しかし、令和7年度「移植医療に関する世論調査」では、18歳～29歳の男女のうち、骨髄バンクを知っていると答えた人の割合は52%にとどまっています。(出典：内閣府世論調査「移植医療に関する世論調査」(<https://survey.gov-online.go.jp/healthcare/202509/r07/r07-ishoku/#sub12>))

また、令和8年8月末現在、骨髄等提供希望者として、全国で約56万人の方がドナー登録されていますが、いまだ移植を受けられない患者も多くおられ、移植を待つ患者のうち、半数程度しか、実際に移植を受けることができないのが実情です。

このような状況から、今後一人でも多くの患者の骨髄等移植が実現するように、まずは骨髄バンクについて知ってもらい、骨髄等提供希望者の登録推進を図る必要があります。

2. 「語りベ講演会」とは

「語りベ講演会」は、健康を取り戻した移植経験者や、骨髄等を提供したドナーに自らの体験談やいのちの大切さについてお話いただくもので、公益財団法人日本骨髄バンクが主体となって実施されています。

若い時期から骨髄バンクの存在を知り、理解していただくことで、骨髄等移植やドナー登録について考えていただく一助となるよう、普及啓発活動の一環として「語りベ講演会」を実施しております。

3. 対象

当講演会は広く一般の方に向けたものであり、年齢制限等はありません。

4. 講演時間・受講人数

講演会開催にあたり、以下条件をすべて満たしていただく必要があります。

条件に満たない場合は、事前に御相談下さい。

〈条件〉

- ・講演時間：30分以上
- ・受講人数：20名以上

5. 講演内容等

講師と相談のうえ、御希望に合わせて講演内容および講演時間を決定することができます。

※講演時間は、少なくとも 30 分以上となります。

6. 開催実績および開催予定

滋賀県業務課において把握している、県内高等学校での「語りべ講演会」の実施件数は以下のとおりです。各開催校からは、御好評をいただいております。

学校においては授業や課外活動の一環として開催いただく事例もあります。

令和4年度	2校
令和5年度	6校
令和6年度	7校
令和7年度	10校
令和8年度	8校（予定）

7. 受講した学生の声

語りべ講演会を受講した高校生の声を一部紹介いたします。

- ・ドナー登録ひとつで救える命があるなら、僕も登録をして誰かを助けられる人になりたい。
- ・毎日当たり前の日常を過ごしていたけれど、講演を聞き、日常を奪われて病気と闘う人がたくさんいることを知った。毎日が当たり前にあるとは思わず、今日を迎えられていることに感謝していこうと思った。
- ・骨髄バンクの重要性や、患者やその家族、骨髄提供をしたドナーが毎日どのような気持ちで過ごしてきたかを知ることができた。私も人の役に立ちたいと改めて強く感じた。
- ・骨髄移植について初めて詳しく知ることができ、自分でも調べてみようと思った。
- ・ドナー登録について、今までは勇気がでなかったが、講演を聞き、自分も誰かの役に立ちたいと思うようになった。いつかドナーになりたい。

御紹介したもののほかにも、いのちの大切さやドナー登録の重要性について、多くの感想をいただいております。